



給餌活動で 命をつなぐ 宮島の鹿

宮島の鹿は、昔から大切にされてきました

宮島の鹿は古くから「神鹿(しんろく)」として
尊ばれてきました。

戦後は一時的に囲いで飼育され、
大切に増やされてきた歴史もあります。



しかし今、鹿たちは厳しい環境にいます

宮島は緑が多く見えますが、花崗岩(かこうがん)の島で
土壌の栄養が乏しく、鹿が食べられる植物は多くありません。

2008年から「給餌禁止」の方針が出され、
その後、痩せ細る鹿の姿を見て市民による給餌活動が始まりました。

全国の支援で命が支えられています

現在、全国1000名以上の支援者さんからごはんの支援を
毎月いただいています。

このおかげで、鹿たちの命がつながっています。



私たちが目指すこと

鹿を苦しめず、自然と共に生きる島へ。

長年観光に寄与してきた鹿たちが、
食べ物に困る状況のままで、よいのでしょうか。

私たちは、市民の善意だけに頼るのではなく、
適切な給餌と環境整備を行う体制の再構築を求めています。



自然と命をいつくしむ島、世界遺産・宮島にふさわしい未来を

✕ 宮島の鹿さんクイズ! ○

Q 01 鹿の胃の数は
いくつある？

- ① 1つ
- ② 2つ
- ③ 4つ

Answer
答え 「4つ」

鹿はウシの仲間、胃が4つあり、
反芻(はんすう)しながら食べ物を消化します。

Q 02 オスの鹿の角は
いつ落ちる？

- ① 毎年春(3~4月ごろ)
- ② 毎年秋(10~11月ごろ)
- ③ 一生落ちない

Answer
答え 「毎年春(3~4月ごろ)」

オスの鹿の角は春に抜け落ち、すぐに新しい
角が生え始めます。宮島では、秋に行われる
「鹿の角切り」で安全対策が行われています。

Q 03 鹿は何歳くらいまで
生きる？

- ① 3~5年
- ② 10~15年
- ③ 20年以上

Answer
答え 「10~15年」


野生の鹿の寿命は10~15年ほどですが、
宮島では環境条件の影響もあり、
短命な個体も少なくありません。

Q 04 鹿は何を使って
仲間と
コミュニケーションをとる？

- ① 声だけ
- ② 声としっぽの動き
- ③ 声・しっぽ・耳の動き

Answer
答え 「声・しっぽ・耳の動き」

鹿は鳴き声だけでなく、耳の角度やしっぽの
振り方でも意思を伝えます。

 宮島の鹿さんの様子を
日々発信しています。
「いつくしか」で検索、
またはQRコードからご覧ください。

